NEWS RELEASE

各　位

2017 年 6 月 12 日

会 社 名　株式会社デュアルタップ
代表者名　代表取締役社長　臼井　貴弘
（コード：3469、東証 JASDAQ）

マンション「ＸＥＢＥＣ(ジーベック)」にＩｏＴ導入
ＩｏＴ機器開発のロボットホームとＯＥＭ契約締結

不動産企画・開発を行うデュアルタップ（東京都港区／代表取締役社長 臼井貴弘／証券コード 3469）は、アプリではじめるアパート経営「TATERU(タテル)」の開発・運営を行うインベスターズクラウド（東京都港区／代表取締役 古木大咲氏／証券コード 1435）の子会社 Robot Home（ロボットホーム）と、OEM 契約を締結いたしました。ロボットホームの提供する IoT サービス「賃貸住宅キット」を「デュアルタップキット」として、今冬を目途にデュアルタップの自社ブランドマンション「ＸＥＢＥＣ(ジーベック)」へ導入する計画です。

１．目的

「ＸＥＢＥＣ(ジーベック)」は、駅から徒歩 10 分以内の立地を開発基準とし、資産性と利便性を兼ね備えたデュアルタップの自社ブランドマンションです。「デュアルタップキット」の導入により、「ＸＥＢＥＣ」は IoT を活用した次世代型賃貸住宅となります。

室内に設置されたセントラルコントローラー(下図)は、エアコンや LED 照明をはじめとした各種 IoT 機器の操作だけでなく、コンシェルジュによる水漏れなどのトラブルや退去時の連絡など、入居者の毎日の生活をサポートいたします。また、セントラルコントローラーは入居者のスマートフォンと連動し、外出先からでも各種 IoT 機器の操作が可能になります。

ロボットホームは、不動産業界の IoT 活用の促進・活性化を目的とした IoT 機器の開発・製造・販売、並びに関連するシステムの構築及び運用保守サービス業を行っており、IoT サービス「賃貸住宅キット」の他社への OEM 提供は初となります。



※概念図(イメージです)

＜本件に関するお問い合わせ先＞　デュアルタップ　ＩＲ担当　TEL. 03-5795-2323

以　上